



取扱説明書

REARVISION

10.2INCH WVGA MONITOR TMX-R3200シリーズ TMX-R3000シリーズ

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞

TEL:0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(一部回線でつながない場合があります。)

＜携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用＞

TEL:048-662-6636

- 電話受付時間 月曜～金曜日 9:30～17:30、土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00
(日曜・祝日・弊社休業日を除く)

- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX:048-662-6676

- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

FAQ (よくあるご質問) <http://faq.alpine.co.jp/>

アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン マーケティング株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in China

68M12251K46-O

M3514500010

安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

映像が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店様に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



禁止



強制

油類、アルコール、ベンジン、シンナーで拭いたり、ヘアスプレー、殺虫剤をかけないでください。付着した場合はすみやかに拭き取ってください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。



禁止



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。販売店様に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

目次

安全にお使いいただくために

警告	2
注意	2
取り扱い上のご注意(共通)	3

基本操作

各部の名称	5
TMX-R3200	5
TMX-R3000	5
リモコン	6
電源のON/OFF	6
モニター	6
リモコン	6
ルームランプを操作する(TMX-R3200のみ)	7
点灯・消灯	7

設定

ビジュアルEQ設定	8
画像を設定する	8
画面モードを設定する	9
システム設定	10

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する	12
アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する	13

取り付けと接続

はじめに	14
付属品	14
取付ブラケット(別売)を使用した取り付け	15
取り付けブラケット(別売)の固定	15
シリコンスペーサーの取り付け	15
モニターの取り付け	16
ルームランプの接続(TMX-R3200)	17
基本接続図	18
システムアップ例	19

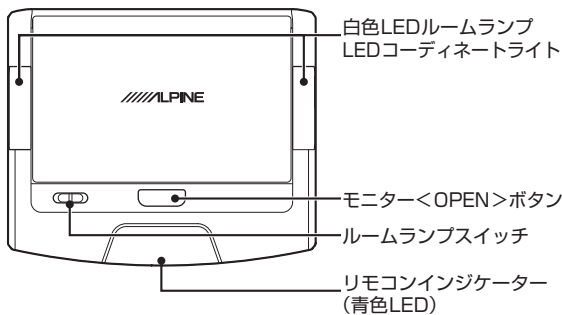
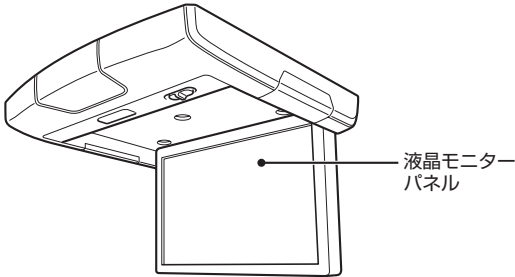
その他

故障かな?と思ったら	21
リモコンの電池交換	21
規格	22
TMX-R3200	22
TMX-R3000	22
保証について	23
アフターサービスについて	23
お問い合わせ窓口	24

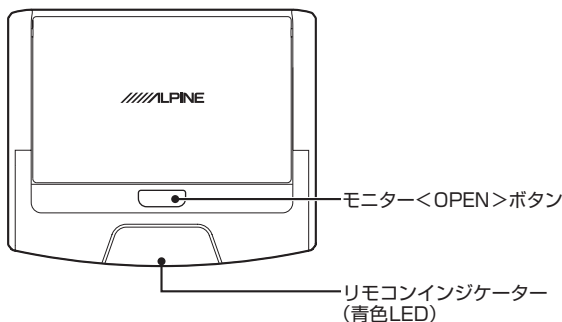
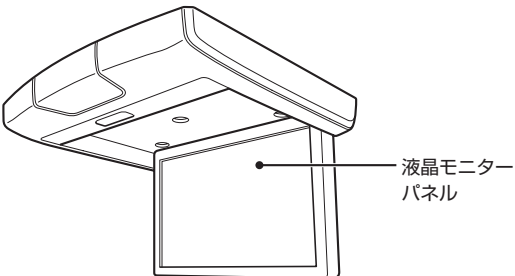
基本操作

各部の名称

TMX-R3200



TMX-R3000



● 液晶モニターパネル

このパネルはLEDバックライト採用10.2型アクティブマトリクスワイドVGAカラー液晶ディスプレイです。

● モニター<OPEN>ボタン

モニターを開くボタンです。
モニター<OPEN>ボタンを押すと、パネルが少し下がります。そこからは手で開き、適度な角度でご利用ください。モニターは175°まで開きます。
閉じる際は、つめが『カチッ』と音がするまで、液晶モニターパネルを閉じてください。

● 白色LED ルームランプ(TMX-R3200)

本機に装備されているルームランプです。

■ Memo

- 白色LED ルームランプの接続部には(+)と(-)の極性があります。(接続等詳しくは、17ページを参照)

● LED コーディネートライト(TMX-R3200)

車室内をコーディネートするLEDライトです。
エンジンキーがONのときに動作します。設定は、リモコンで行います。(詳しくは、11ページを参照)

● ルームランプスイッチ(TMX-R3200)

ルームランプのON/OFF/DOORのポジションを切りかえるスイッチです。

■ Memo

- リモコンでルームランプの点灯ができます。詳細は7ページの「ルームランプを操作する」を参照してください。

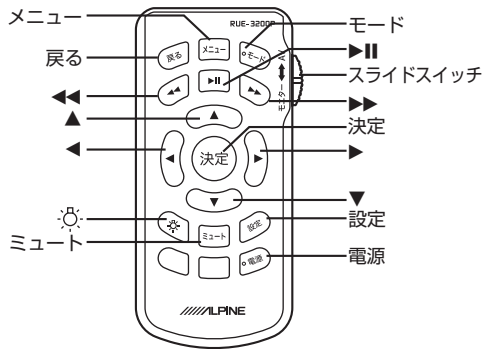
● リモコンインジケーター

リモコンの信号に対して、LEDが点灯します。

■ Memo

- アルパイン製リモコン以外でも点灯する場合がありますが、リモコン操作は受け付けません。

リモコン



- 電源 : 電源をON/OFFします。
- 設定 : 設定画面を呼び出します。
- ▲/▼/◀/▶ : 設定項目を選択・調整します。
- 決定 : 設定した内容を保存します。
- メニュー* : メニュー画面を呼び出します。
- モード* : モードを切りかえます。
- 戻る* : 前項目を呼び出します。
- ▶||* : DVDなどを再生/一時停止します。
- スライドスイッチ : リモコンの操作モードをモニター / AVに切りかえます。
- ◀◀* : DVDなどを早戻しします。
- ▶▶* : DVDなどを早送りします。
- ☀ : 白色LEDルームランプを一定の時間点灯します。(TMX-R3200のみ)
- ミュート* : 音声ミュート。

■ : Memo

- 各操作の詳細は12～13ページの「リモコンで操作する」を参照してください。
- ※の付いている項目は、アルパイン製ナビゲーションシステム(VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ、VIE-X088/X08Sシリーズ、VIE-X066/X05シリーズ)のAV機能を操作することができます。ナビ機能の操作はできません。
- VIE-X066/X05シリーズについて、一部のAV機能操作ができません。詳しくは13ページの「アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する」を参照してください。

電源のON/OFF

モニター

- 1 モニター<OPEN>ボタンを押してパネルを開くと自動的に電源が入ります。

パネルを閉じると自動的に電源が切れます。

リモコン

- 1 電源を押して電源を入れます。
- 2 電源を切る場合は、電源を再度押します。

■ : Memo

- モニター起動時、画面にオープニングロゴが表示されます。(5秒間)
- 電源をONにする場合は、車を安全で平坦な場所に止め、パーキングブレーキをかけてからエンジンキーをONにしてください。
- エンジンキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 本機の電源を切った後で、わずかなゴーストが一時的に残存します。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。ウォームアップを短時間行くと、画面のコントラストは元に戻ります。



ルームランプを操作する (TMX-R3200のみ)

リモコンでルームランプ点灯することができます。本機能は、ルームランプスイッチが「DOOR」のときに使用します。

点灯・消灯

1 リモコンの を押します。

ルームランプが点灯します。

ルームランプは一定時間点灯した後に自動で消灯します。点灯時間はシステム設定2で選択できます。詳細は11ページの「LEDオートOFF」を参照してください。

■ Memo

- 次の場合、リモコンでのルームランプ操作はできません。
 - ・ エンジンキーがOFFのとき
 - ・ ルームランプスイッチが「DOOR」でドアが開いているとき
 - ・ ルームランプ電源が接続されていないとき
- ルームランプが点灯した状態でエンジンキーをOFFにすると、ルームランプは「LEDオートOFF」で設定した時間点灯した後、消灯します。
- ルームランプスイッチが「DOOR」以外の時にリモコンの「」を押した後、上記で設定している一定時間内にルームランプスイッチを「DOOR」に移動した時は、ルームランプは一定時間点灯後、消灯します。
- ルームランプスイッチが「DOOR」の時にエンジンキーOFFの状態でドアを開けた状態が1時間続くと保護機能によりルームランプが自動消灯します。

設定

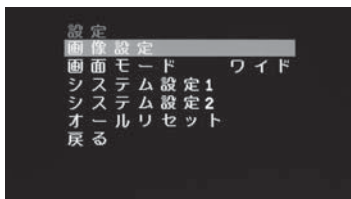
ビジュアルEQ設定

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

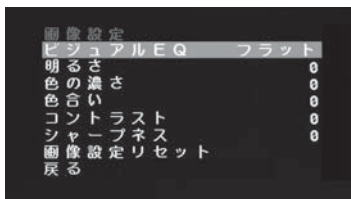
項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、**決定** または ▶ を押します。



※画面はTMX-R3200

3 「ビジュアルEQ」を選択し、**決定** または ▶ を押します。



4 ◀ / ▶ を押してビジュアルEQモードを変更し、**決定** を押します。



- フラット : ノーマル設定
- ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています
- ソフト : CGや動画に適しています
- シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています
- ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

■ : Memo

- 表示中は、◀ / ▶ を再度押すたびに設定が切り換わります。

5 **設定** を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

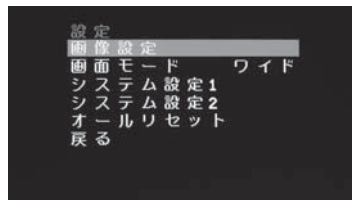
画像を設定する

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

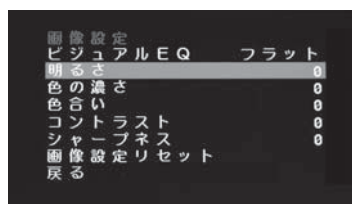
項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、**決定** または ▶ を押します。

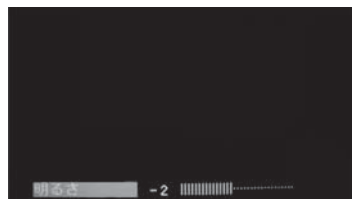


※画面はTMX-R3200

3 ▲ / ▼ を押して、調整する設定項目を選択し、**決定** または ▶ を押します。



4 ◀ / ▶ を押して調整し、**決定** を押します。



5 **設定** を押して、調整を終了します。

調整した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画像設定画面は自動的に終了します。終了する前までの調整内容は自動的に保存されます。

明るさ:

画面の明るさを調整します。

設定内容 : MIN (-16) ~ MAX (+16)
(出荷時の設定:フラット 0)

色の濃さ:

画面の色の濃さを調整します。

設定内容 : MIN (-16) ~ MAX (+16)
(出荷時の設定:フラット 0)

色合い:

画面の色調を調整します。

設定内容 : MIN (-16) ~ MAX (+16)
(出荷時の設定:フラット 0)

コントラスト:

画面のコントラストを調整します。

設定内容 : MIN (-16) ~ MAX (+16)
(出荷時の設定:フラット 0)

シャープネス:

画面の鮮明度を調整します。

設定内容 : MIN (-16) ~ MAX (+16)
(出荷時の設定:フラット 0)

戻る:

前画面に戻ります。

画像設定リセット:

画像設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

実行 : リセットを実行します。

戻る : 前画面に戻ります。

■ : Memo

- 決定を押さずに設定画面を終了すると、画像設定値はリセットされません。

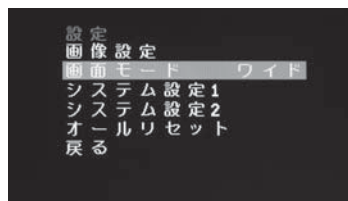
画面モードを設定する

画面の表示モードは、ワイド、シネマ、ズーム、ノーマルに設定できます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画面モード」を選択し、**決定** または **▶** を押します。



※画面はTMX-R3200

3 ◀ / ▶ を押して画面モードを変更し、**決定** を押します。

ワイド : ノーマル画像を水平/垂直方向に広げ、画面いっぱいに表示します。



シネマ : ノーマル画像を水平・垂直両方向に拡大します。画面の上下が少しカットされます。このモードは、16:9のシネマサイズの画像に適しています。



ズーム : ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。拡大比率は、左右端に近づくに連れて増加します。



ノーマル : ノーマルサイズ(4:3)



4 設定 を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。
- 「ズーム」モードで左右に移動するような映像を表示したとき、画面の中央と左右部分で画面比率が大きく異なる場合があります。

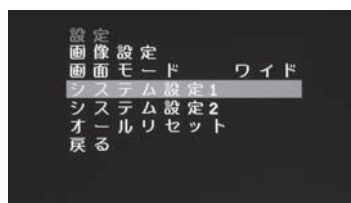
システム設定

画面に表示するソース名、バックライトの明るさ、画面表示言語を調整できます。

1 リモコンの 設定 を押します。

項目選択画面が表示されます。

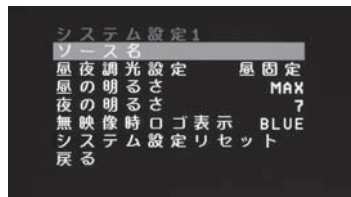
2 ▲ / ▼ を押して「システム設定1」または「システム設定2」を選択し、決定 または ► を押します。(TMX-R3000にはシステム設定2はありません。)



※画面はTMX-R3200

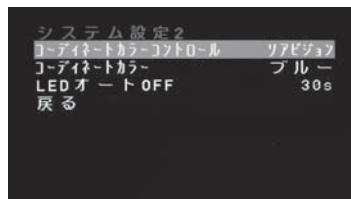
3 ▲ / ▼ を押して設定項目を選択し、決定 または ► を押します。

システム設定1 (TMX-R3000では「システム設定」)



※画面はTMX-R3200

システム設定2 (TMX-R3200のみ)



※画面はTMX-R3200

4 ◀ / ▶ を押して内容を変更します。

5 設定 を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

システム設定1 (TMX-R3000では「システム設定」)

ソース名:

TMX-R3200シリーズ/R3000シリーズに接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

- AUX-1 : 入力1 (初期設定) / DVD1 / LINK / 地デジ1 / ゲーム1
- 戻る : 前画面に戻ります。

昼夜調光設定:

液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切りかえ、画面を見やすくすることができます。

- 昼固定 : 画面の明るさが、「昼の明るさ」(11ページ)で設定した明るさになります。
- 夜固定 : 画面の明るさが、「夜の明るさ」(11ページ)で設定した明るさになります。
- 自動 : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。

昼の明るさ:

「昼の明るさ」を調整することができます。

- 設定内容 : 16~MAX (31)

夜の明るさ:

「夜の明るさ」を調整することができます。

- 設定内容 : MIN (0) ~ 15

無映像時ロゴ表示:

映像信号入力がないときの表示画面色を設定できます。

- 設定内容 : BLUE (初期設定) / BLACK / OFF

■ : Memo

- 設定ONのとき、組み合わせるDVD再生機により、DVD再生時にロゴが一瞬表示される場合があります。
- オープニング画面も設定色に変更されます。「OFF」を選択した場合、オープニング画面は青になります。

システム設定リセット:

システム設定1の設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

- 実行 : リセットを実行します。
- 戻る : 前画面に戻ります。

<初期設定>

項目	設定
昼夜調光設定	昼固定
昼の明るさ	MAX (31)
夜の明るさ	7
無映像時ロゴ表示	BLUE

戻る:

前画面に戻ります。

システム設定2

コーディネートカラーコントロール:(TMX-R3200のみ)

リアビジョン : リアビジョン側でコーディネートカラーを設定します。

ナビ : ナビゲーション側でコーディネートカラーを設定します。

※対応ナビゲーション(VIE-X009/X008)との接続時に限る。

■ : Memo

- ナビゲーション側で設定が必要となります。詳しくは、ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。
- 対応ナビゲーションは2012年8月時点の情報です。最新の情報はアルパインホームページでご確認ください。

コーディネートカラー:(TMX-R3200のみ)

LEDコーディネートライトの色(全7色)を設定します。

- 設定内容 : ブルー (初期設定)・グリーン・アンバー・レッド・パープル・スカイブルー・ホワイート・OFF

■ : Memo

- 昼間などの明るいとき、およびルームランプ点灯時は、LEDコーディネートライトが見づらい場合があります。

LEDオートOFF:(TMX-R3200のみ)

リモコンの「」でルームランプを点灯した時に自動消灯するまでの時間が選択できます。

- 30s : 30秒で自動消灯します。
- 60s : 60秒で自動消灯します。

戻る:

前画面に戻ります。

オールリセット

全ての設定・調整値を工場出荷時に戻します。

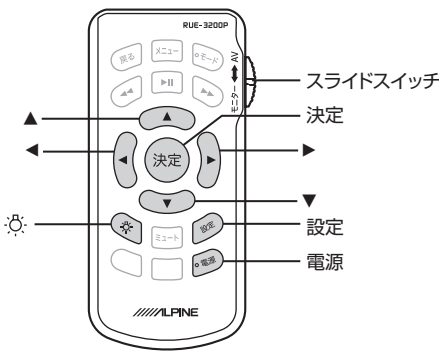
- 実行 : リセットを実行します。
- 戻る : 前画面に戻ります。

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する

Memo

- リアビジョンを操作するときは、スライドスイッチを「モニター」側に切りかえてください。



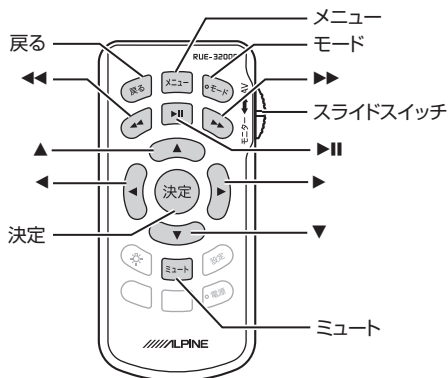
スライド スイッチ	モニター・AVの切替（モニター側に切りかえます）
電源	リアビジョンの電源ON/OFF
設定	設定画面の呼び出し / 終了
▲▼◀▶	各種設定時の項目選択
決定	各種設定時に選択した項目の決定
💡	白色LEDルームランプの点灯 (TMX-R3000では使用しません) ※ルームランプスイッチが「DOOR」のときのみ動作します

アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する

■ Memo

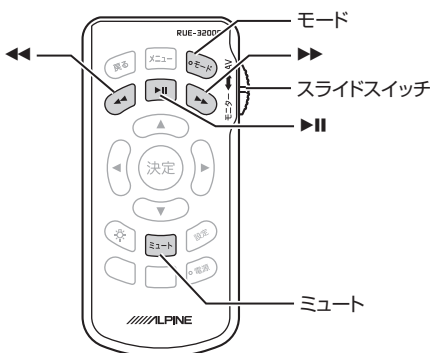
- ここではVIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ、VIE-X088/X08Sシリーズ、VIE-X066/X05シリーズの操作を掲載しています。ナビゲーションの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作するときは、リモコンのスライドスイッチを「AV」側に切りかえてください。
- 「※」の付いている項目は、VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ、VIE-X088/X08Sシリーズ専用操作となり、VIE-X066/X05シリーズでは操作できません。
- 地上デジタルテレビは、VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ、VIE-X088/X08Sシリーズ、VIE-X066/X05シリーズ内蔵の地上デジタルテレビチューナーのみ操作ができます。外付けの地上デジタルチューナー(TUE-T440など)は操作できません。

■ DVD、iPod、CD/MP3/WMA/AAC、HDDオーディオ、ラジオ操作



スライドスイッチ	モニター・AVの切替 (AV側に切りかえます)
モード	アルパイン製ナビゲーションのAVモード切り換え
メニュー	DVDディスクメニュー呼び出し ※
戻る	DVDチャプター選択中にトップメニューに戻る (一部ディスクでは使えません)
◀◀	前のチャプター/トラックの頭出し 長押し: 早戻し ラジオ: X009/X008/X088V/X08V…プリセットチャンネル(ダウン) ※ X088/X08S…チャンネル選局(ダウン) ※
▶▶	一時停止/再生切り換え ラジオ: バンド切り換え ※ 長押しでオートメモリー ※
▶▶▶	次のチャプター/トラックの頭出し 長押し: 早送り ラジオ: X009/X008/X088V/X08V…プリセットチャンネル(アップ) ※ X088/X08S…チャンネル選局(アップ) ※
決定	DVDチャプター等、選択した項目の決定
▲▼◀▶	DVDチャプター等の選択 ※
ミュート	アルパイン製ナビゲーションのAVモード音声ミュート

■ 地上デジタルテレビ



スライドスイッチ	モニター・AVの切替 (AV側に切りかえます)
モード	アルパイン製ナビゲーションのAVモード切り換え
◀◀	チャンネル選局(ダウン)
▶▶	ホームモード/お出かけモードの切り換え ※ 長押し: お出かけスキャン ※
▶▶▶	チャンネル選局(アップ)
ミュート	音声ミュート



取り付けと接続



取り付けと接続

はじめに

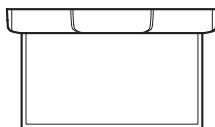
取り付けや接続の作業を行う前には、必ず2～3ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

- 作業には時間がかかります。明るい場所で時間に余裕をもって作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報を販売店様より入手してください。
- バッテリーのマイナス端子を外すと車両本体のメモリーが消えてしまうことがあります。車両情報をご確認の上、お取り付けください。
- 一部の車種(外国車など)では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- モニターの取り付け位置に対して、付属のコードの長さが十分にあることを確認後、お取り付けください。
- コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して取り付けを行ってください。
- 組み合わせる製品の取扱説明書を確認し、お取り付けください。
- ご不明な点がございましたら、販売店様、弊社インフォメーションセンターへお問い合わせください。

付属品

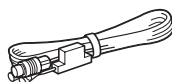
液晶モニター本体



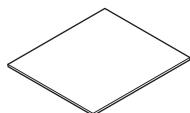
リモコン RUE-3200P



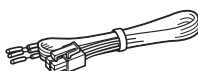
DINケーブル(5m)



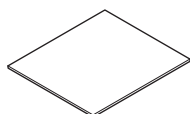
クッション
(DINケーブルジョイント部用)



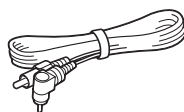
ルームランプコード(3m)
(TMX-R3200のみ)



クッション(TM-X-R3200のみ)
(ルームランプコードジョイント部用)



PIN接続コード(映像用)(1m)



ゴムキャップ



電池:CR2025(リモコン用) 取扱説明書



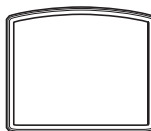
保証書



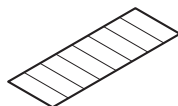
ネジ:ワッシャー付(M4×16)



シリコンスペーサー



両面テープ





取付ブラケット(別売)を使用した取り付け



注意 取り付けには、専門技術と経験が必要です。



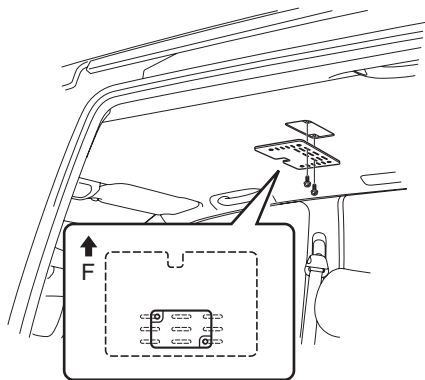
注意 電動ドライバーの使用を禁止します。
● 電動ドライバーは力の加減が難しく、ネジ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。

取り付けブラケット(別売)の固定

車両のルームランプ等を取り外して固定する場合

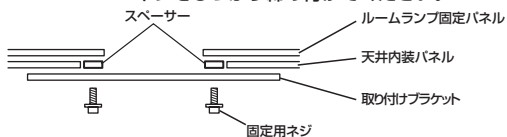
車両ルームランプ等の固定用ネジ穴を利用して、取り付けブラケットを固定します。

※ ルームランプの固定方法がクリップ式になっている車両は、別途スピードナット等を使用してください。



※ 取り付けブラケットを固定するとき、ルームランプを固定してあるパネルと天井内装パネルに隙間があると固定用ネジの締め込みが出来ない場合があります。

隙間がある場合は、スペーサー等を使用してネジをしっかりと締め付けてください。



注意 固定は、ネジをしっかりと締め付けてください。

● ねじの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。

固定に使用するネジのサイズに注意してください。

● 利用するネジ穴のサイズより小さいねじを使用した場合、モニター脱落の原因になります。



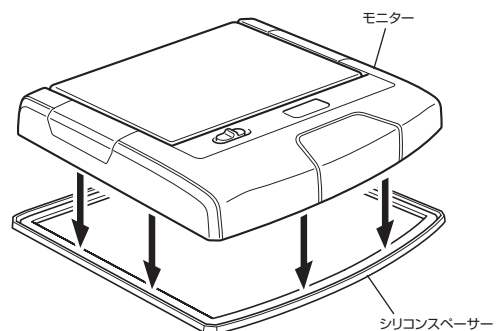
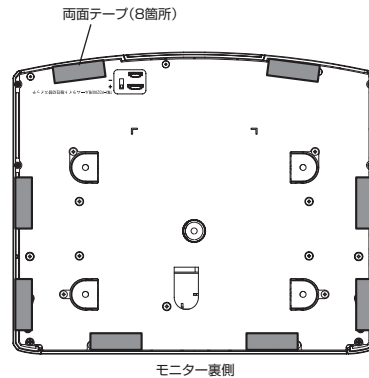
注意 固定に使用するネジの長さに注意してください。

● 利用するネジ穴と天井外板の距離以上の長さのねじを使用した場合、車両破損の原因になります。

シリコンスペーサーの取り付け

取り付けの際は、弊社リアビジョン取付キットの取付説明書をご参照ください。

付属の両面テープをモニター裏側の端に8箇所貼り付けてシリコンスペーサーを取り付けます。



注意 モニターに傷がつかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。

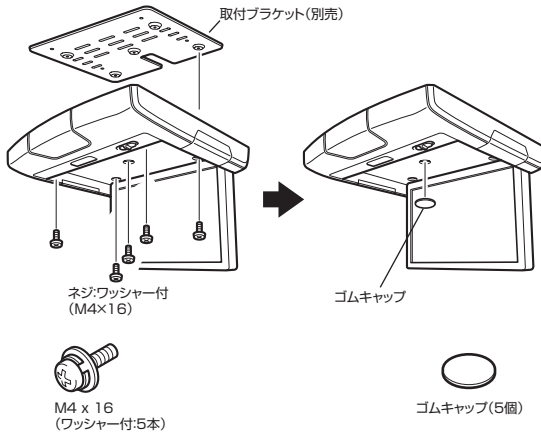


取り付けと接続

モニターの取り付け

付属のネジ M4×16(ワッシャー付:5本)を使用して、モニターを取付ブラケットへ取り付けます。
ネジの使用位置は下記を参照してください。
取り付け後、ゴムキャップ(5個)でネジ穴を塞ぎます。

※ 取り付け時は、配線の挟み込みに注意してください。



警告

固定は取り付けブラケットに付属のネジを使用し、全てのネジを均等にしっかり締め付けてください。
ネジの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。

- ただし、ネジを締めすぎるとモニター側を破損するおそれがあります。ご注意ください。



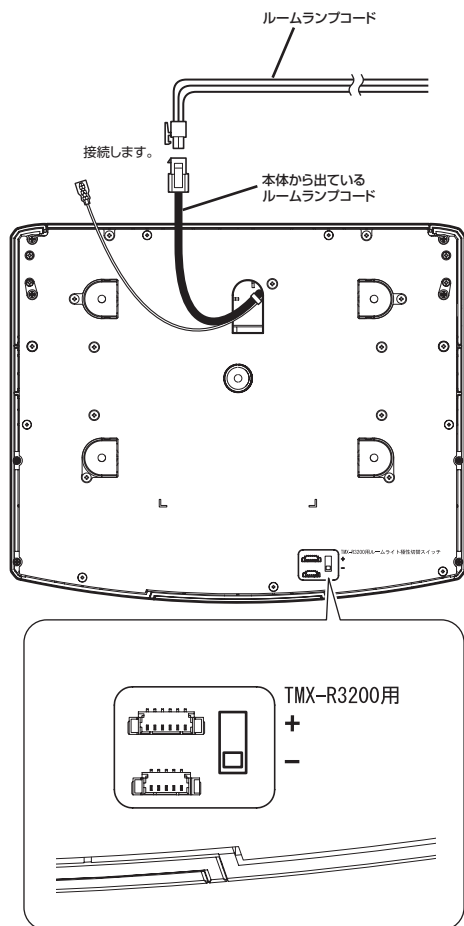
注意

電動ドライバーの使用を禁止します。

- 電動ドライバーは力の加減が難しく、ネジ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。

ルームランプの接続 (TMX-R3200)

モニター内蔵ルームランプを自動車のルームランプスイッチからのケーブルに接続します。

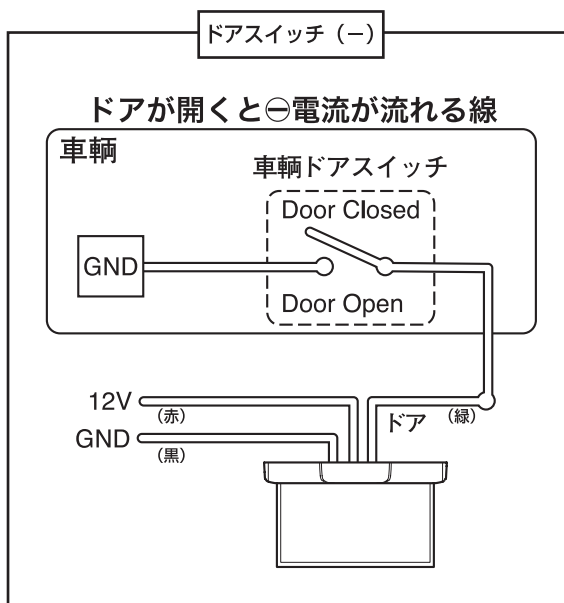
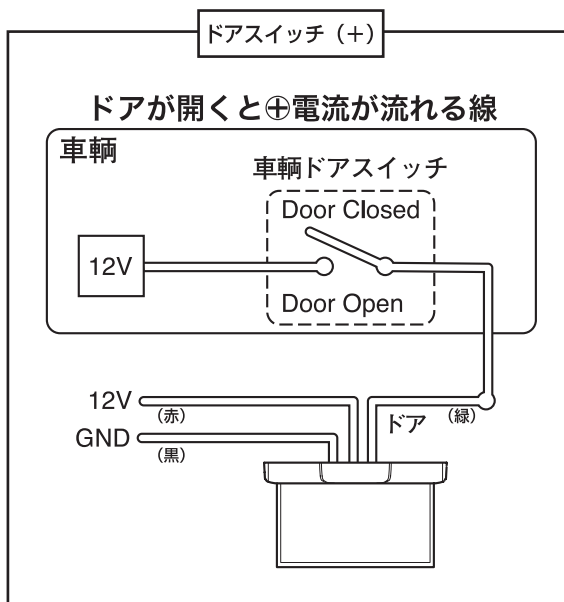


極性変更スイッチは、ヘッドライナーに取り付ける上部表面にあります。

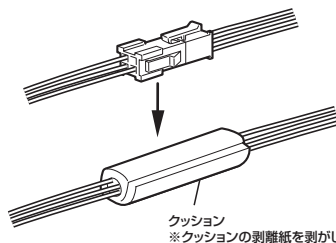
車両ドア部の極性は、車両の種類によります。極性は「ドアスイッチ極性」のスイッチで変更できます。
(初期設定：－スイッチシステム)

極性＋： ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号は12Vとなります。

極性－： ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号はGNDとなります。

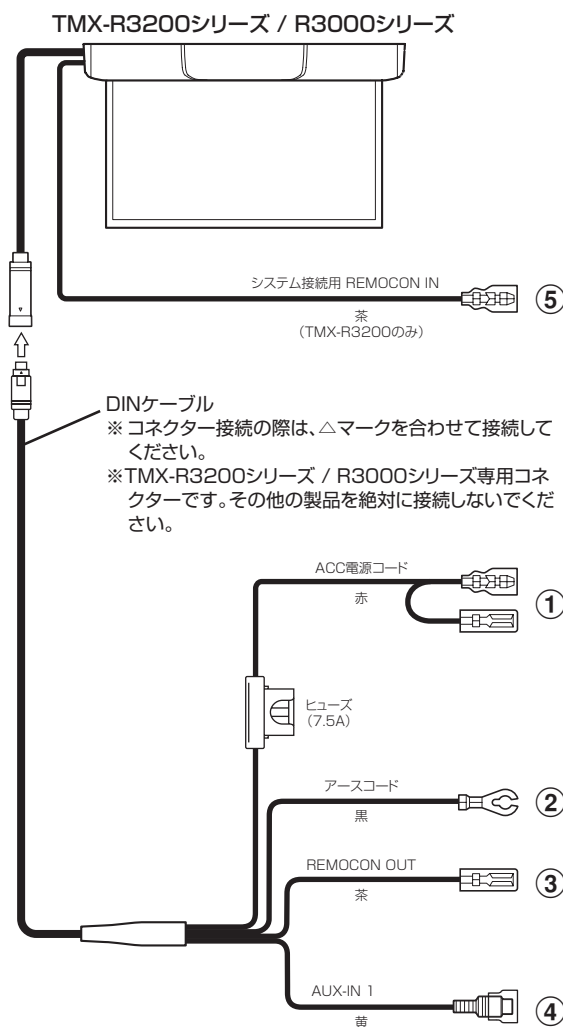


注意 ※ 走行中の振動で発生するノイズを防止するため、コネクター接続部に添付のクッション(ルームランプコードジョイント部用)を巻いてください。





基本接続図



① ACC電源コード(赤)

アクセサリ電源(12V)が供給されるコードに接続してください。

※アイドリングストップ機能搭載車両及びハイブリッドシステム搭載車両は、オーディオ用のACC安定電圧電源より電源を取り出してください。

② アースコード(黒)

車のボディの金属部分に確実に接続してください。
不十分ですと雑音や誤動作の原因になります。

③ REMOCON OUT(茶)

組み合わせるアルパイン製品のリモコン入力コードに接続してください。

④ AUX-IN 1(黄)

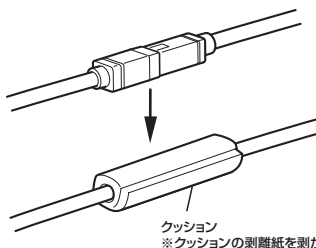
DVDプレーヤー / TVチューナーなどの映像信号を入力するための端子です。

⑤ システム接続用 REMOCON IN(茶) (TMX-R3200のみ)

対応ナビゲーションとの接続に使用します。
(詳しくは19ページの「システムアップ例」を参照してください。)

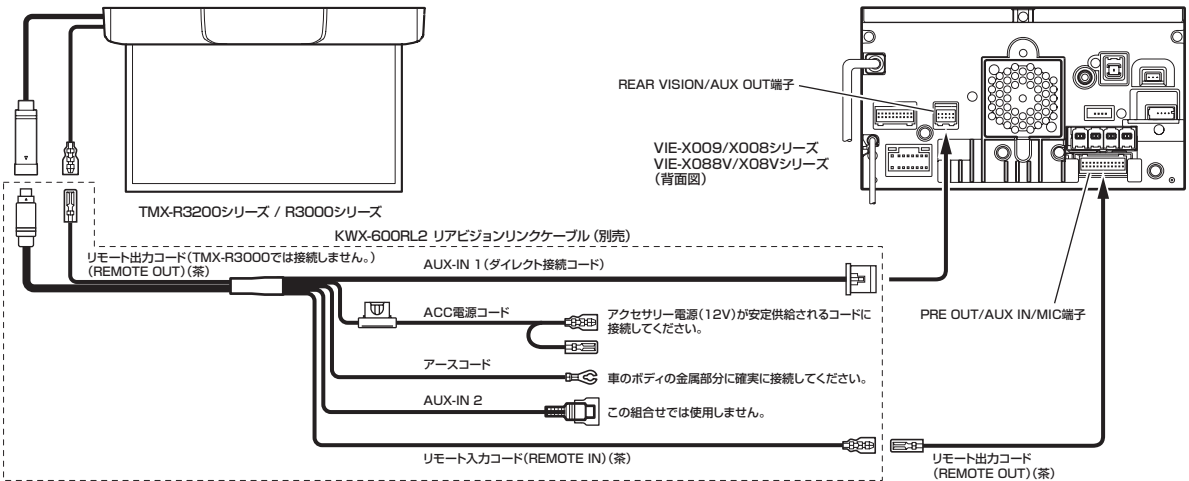
⚠ 注意

※ 走行中の振動で発生するノイズを防止するため、コネクター接続部に添付のクッション (DIN ケーブルジョイント部用) を巻いてください。



システムアップ例

1) リアビジョンリンク接続する



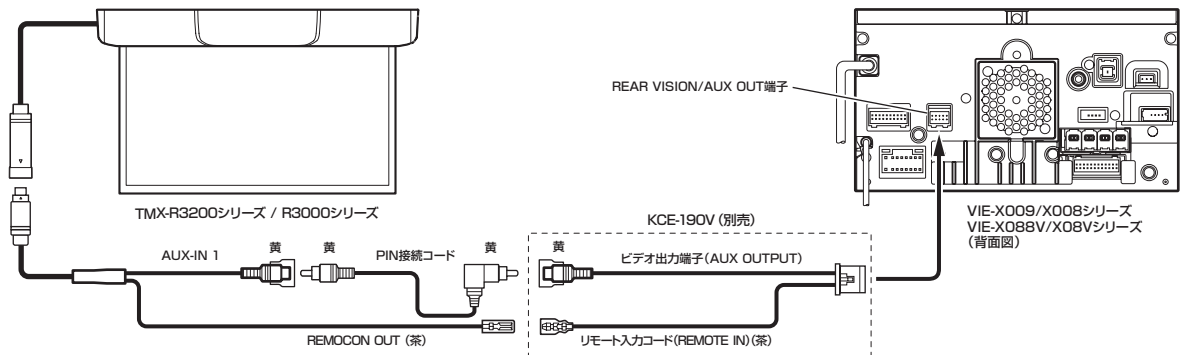
取り付けと接続

Memo

- リアビジョンリンク接続により、更に高画質な映像をお楽しみいただけます。
- ナビゲーション本体の地図画面やオーディオ操作画面をリアビジョンに表示できます。
- VIE-X009/X008シリーズの「リアビジョン映像出力」を「フロントリンク」もしくは「映像のみ」に設定してください。詳しくはVIE-X009/X008シリーズの取扱説明書をご確認ください。
- VIE-X088V/X08Vシリーズの「リアビジョン映像出力」を「フロントリンク映像」もしくは「映像ソースのみ」に設定してください。詳しくはVIE-X088V/X08Vシリーズの取扱説明書をご確認ください。
- リアビジョンリンク対応ナビゲーションとのダイレクト接続の場合は、リアビジョン付属のDINケーブルは使用しません。
- VIE-X009/X008シリーズとTMX-R3200との接続時以外はリモート入/出力コードの接続は行いません。詳しくは接続するナビゲーションの取扱説明書をご確認ください。

※リアビジョンリンク接続はリアビジョンリンク対応ナビゲーション (VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ) との組み合わせ時のみ可能です。
対応ナビゲーションは2012年8月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

2) ナビゲーション (VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ) を接続する



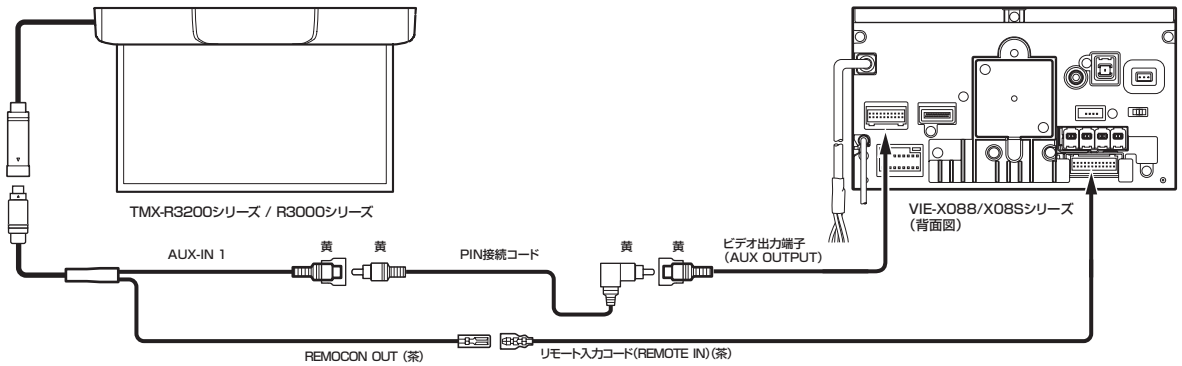
Memo

- VIE-X009/X008シリーズの「リアビジョン映像出力」を「映像のみ」に設定してください。詳しくはVIE-X009/X008シリーズの取扱説明書をご確認ください。
- VIE-X088V/X08Vシリーズの「リアビジョン映像出力」を「映像ソースのみ」に設定してください。詳しくはVIE-X088V/X08Vシリーズの取扱説明書をご確認ください。
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは「基本接続図」(18ページ)を参照してください。



取り付けと接続

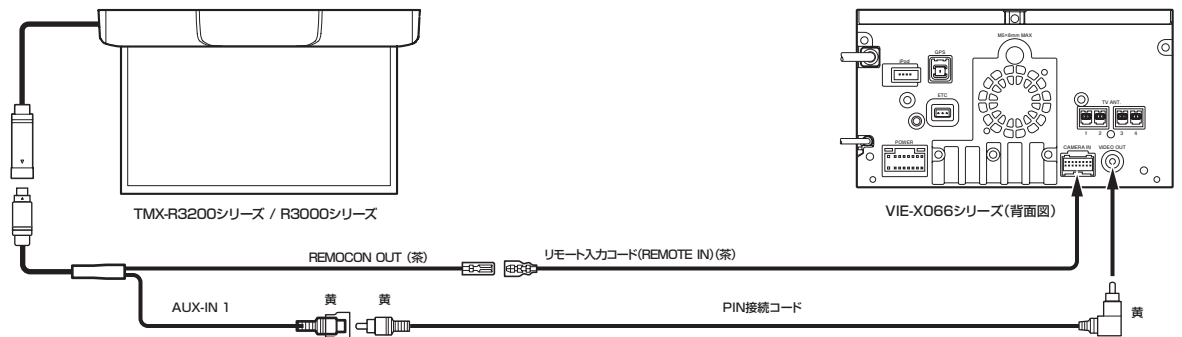
3)ナビゲーション(VIE-X088/X08Sシリーズ)を接続する



Memo

- VIE-X088/X08Sシリーズの「リアビジョン映像出力」を「する」に設定してください。詳しくはVIE-X088/X08Sシリーズの取扱説明書をご確認ください。
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは「基本接続図」(19ページ)を参照してください。

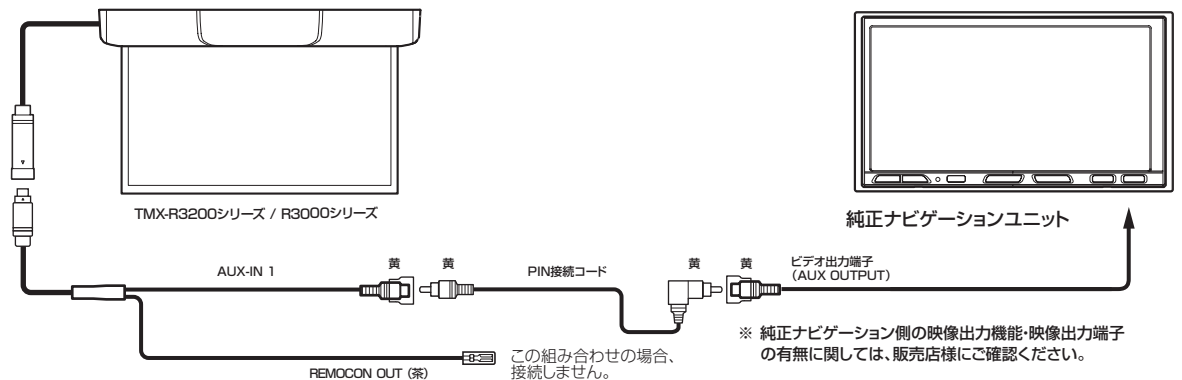
4)ナビゲーション(VIE-X066/X05シリーズ)を接続する



Memo

- 詳しくはVIE-X066/X05シリーズの取扱説明書をご確認ください。
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(18ページ)を参照してください。

5)純正ナビゲーションユニットと接続する



Memo

- 組み合わせるナビゲーションの映像出力仕様によっては、ソース切りかえや電源ON/OFF時に一時的に表示が乱れたり、分割して見えるなど映像が正常に映らない場合があります。
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(18ページ)を参照してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、販売店様、またはお近くのお問い合わせ窓口(P24)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下記を参照して処置を行ってください。

電源が入らない

- エンジンがかかっていないか、キーポジションがACCになっていませんか。
 - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない、または不鮮明

(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切りかえてください。
 - ・ ソースユニットへの接続を確認してください。
 - ・ ソースユニットの電源を確認してください。
- 保護回路が高温になっています。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしき模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい電池に交換してください。

OPENボタンが押しにくい

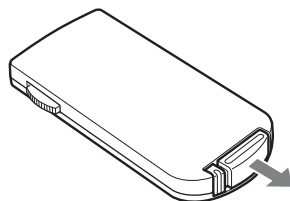
- モニター裏の可動部に配線がはさまっている場合があります。
 - ・ モニター裏の可動部に配線がはさまっていないかを確認してください。

リモコンの電池交換

電池の種類: CR2025電池または同等品

1 電池ケースを開けます。

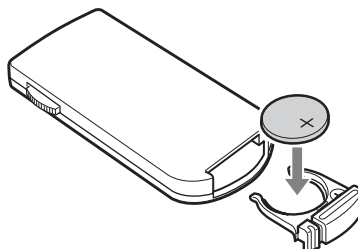
矢印方向に電池カバーをスライドさせます。



2 電池を交換します。

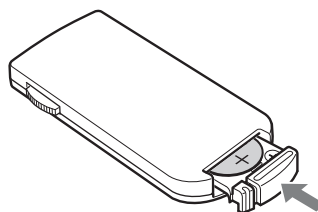
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

・電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じます。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告

運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

規格

モニター部

画面サイズ	: 10.2型ワイド
画質	: WVGA
解像度	: 800×480
画素数	: 1,152,000
有効画素数	: 99.9%以上
照明方式	: LED

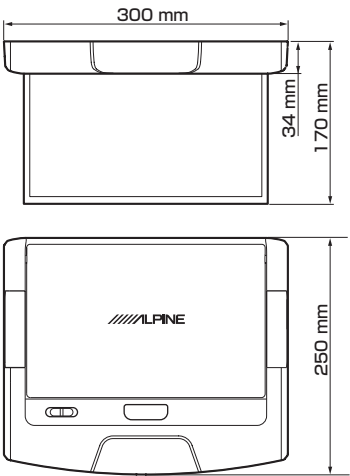
一般

使用電源	: DC14.4 V(動作範囲:11~16 V)
アース方式	: アース
動作温度範囲	: -20℃~+60℃
幅	: 300 mm
高さ(オープン時)	: 34 mm(170 mm [*])
	※モニターを90度おろした時
モニター部開閉角	: 175 °
奥行	: 250 mm

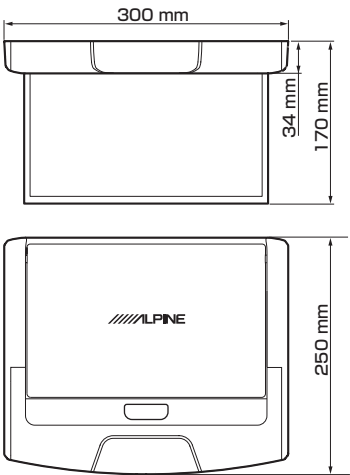
- : Memo
- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

< 外観寸法 >

TMX-R3200



TMX-R3000



保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
販売店様、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は販売店様、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、販売店様または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様用>

TEL:0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)

<携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様用>

TEL:048-662-6636

市内通話料でOK
ナビダイヤル®

● 電話受付時間

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

(日曜・祝日・弊社休業日を除く)

● 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX:048-662-6676

● アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。